

特集 ことばを使う力を育てる

## 概要をとらえるリーディング

### BOOK 1, LESSON 7, USE Readの指導をめぐる

日 臺 滋 之 (玉川大学)



24NCの各LESSON前半にあるGETで提示される英文は、新出文法事項をできるだけ自然なコンテキストの中で提示するために用意されたものです。しかし、後半のUSE Readの英文は、生徒がまとまった量の英文を抵抗なく読めるようになるために用意されたもので、中1から中3まで段階的に英文の量が増えていきます。

したがって、USE Readの英文はGETとは違った指導で扱うことが求められます。1セクション1時間という読み方を続けている限りは、まとまった量の英文を読めるようにはなりません。生徒がある程度のまとまりのある長さの英文を抵抗なく読めるようになって欲しいと思います。また、英文を1文ずつ日本語に置き換える作業をしていたのでは、「木を見て森を見ず」の例を引き合いに出すまでもなく、話の概要を必ずしもつかめるようにはなりません。生徒が読んだ内容について、その概要を相手に伝えることができたり、自分の意見を表現できるようになって欲しいと思います。以上のことを念頭に置き、USE Readの指導を考えてみたいと思います。

#### USE Readに盛り込まれたタスク

教科書のUSE Readには、工夫されたさまざまなタスクが用意されています。このタスクのねらいを知り、授業で活用したいと思います。

- Pre-Readingには、さし絵等から話の内容を想像するタスクなどが用意されており、これから読む準備のために役立ちます。
- In-Readingには、はじめから最後まで通して読むためのタスクが用意されています。タスクに答えながら読んだ内容を確認します。

- Tipsには、内容についての補足的な情報が書いてあります。
- Checkには、代名詞が指すものを確認するなど、正確に読むためのタスクが載せられています。GETで学習した文法事項がどこで使用されているかを見つけるタスク(Grammar Hunting)も用意されています。
- Post-Readingには、読み終えた内容について最後に確認する課題や、要約したり、読んだ内容について自分の意見を表現するタスクなどがあります。
- Tryには、選択的な扱いとして、内容を深めるタスクが用意されています。

#### 授業の流れ—1年7課《2時間扱いの例》

##### 1時間目：LESSON 7 USE Read p. 84

###### Pre-Reading (5min.)

- 読む前にバスケットボールについて生徒が知っていることを言ってもらい、生徒の持つ背景的知識を活性化する。Do you know anything about basketball? Tell me about the rules? (教師は英語で聞いても、生徒は日本語で答えても可。バスケット部に「トラベリング」などのルールを言ってもらおうとよい。第3パラグラフと関係。)

###### Warm-up (10min.)

- 新出語句の導入と意味の確認：(シュートするジェスチャーをしながら) How do you say this gesture in English? / (膝の上を指しながら) How do you say these parts of my body?
- 新出語句の発音練習 (flash cards)

###### In-Reading & Listening (20min.)

- 黙読し、概要をとらえる—各自テキストを読んで、タスクに答える。
- In-Reading 1 —「印象に残った語句」を最初はpairで確認、次に全体に問いかけ、何人かを指名し、

言ってもらおう。→印象に残った語句が聞き取れるか CD を聞く。(ex. wheelchair basketball)

- In-Reading 2 (1) ~ (3) →最初は pair で答えを確認、次に全体で答え合わせ。→ CD を聞く。
- In-Reading 3 →最初は黙読し、各自に「バスケットボールのルール」の箇所にアンダーラインを引かせる。→次に pair で確認→最後に全体で答えを確認。ここで、Tips ①、②にも触れる。→ CD を聞く。

**Reading aloud (15min.)**

- 音読練習。開本し、Chorus reading → Buzz reading → Individual reading → Read and look up
- 英語の質問を3つ考えさせ、別紙にて提出させる。(2時間目の Post-Reading のために、教師は回収後、英文の誤りを添削する。)

**Assignment**

- 宿題：各自が考えた先の質問と、さらに2つ質問を考え、ノートに書いてくるよう指示する。

**2時間目：LESSON 7 USE Read p. 85**

**Warm-up (10min.)**

- 復習として、新出語句の発音練習と意味確認 (flash cards の英語を見せて、英語を言わせる、次に日本語を見て英語を言わせる。)

**In-Reading & listening (20min.)**

- 教科書を開き、CD を聞く。
- 黙読し、細部を読み取る (指示語の指すものは何か知る)。Check (pp.84-85) に示された代名詞が何を指すか、各自黙読し、該当部分にアンダーラインを引かせる。次に、can を使った文に下線を引くように指示する (Grammar hunting)。いずれ

も、最初は pair で答えを確認、次に全体で答えを確認する。

- 最後に CD を聞く。

**Post-Reading (20min.)**

- 本文の内容の復習のための音読 (Chorus reading)
- ペアで英問英答 (先生から返却された添削済みの各自の質問をペア同士で英問英答する。)
- 教科書を開き、CD を聞く。
- 音読練習 Chorus reading → Buzz reading → Individual reading → Read and look up
- 最後に、Try のタスクに challenge。日本語も可。

USE Read は、学年進行に応じて段階的に単語数が増え、英文が長くなっていきます。BOOK 1 LESSON 7 Wheelchair Basketball は 87 語ですが、2年最後の LESSON 8 India, My Country は 188 語、3年最後の LESSON 8 English for Me は 261 語です。

しかしながら、Pre-Reading, In-Reading, Post-Reading には、生徒が無理なく、はじめから最後まで通して読めるように、生徒の読みをサポートするタスクが用意されています。Check や Tips など活用しながら、教科書を徹底的に使いこなしていきたいものです。

The image shows a page from a textbook titled 'Wheelchair Basketball'. It features a main text block with a photograph of a wheelchair basketball game. The page is divided into several sections: 'Pre-Reading' with a question about wheelchair basketball, 'In-Reading' with a text block and a photo, and 'Post-Reading' with multiple-choice questions. There are also 'Words' and 'Tips' sections. The page number is 85.

BOOK 1 LESSON 7  
USE Read